

●全国専門学校日本語教育協会 定例総会（第25・26回）

【第25回定例総会】

3月25日（月）に学校法人文化学園国際会議室にて、第25回専門学校日本語教育協会の定例総会が開催された。出席は委任状を含め22校。議長に深堀副会長を選出、定足数の確認の後、議事録署名人に武田常務理事・長谷川常務理事が選出された。

〔第1号議案 2013年度事業計画〕

総務委員会：

- ①留学生の動向把握と対策
- ②日本の学校制度（特に専門学校の位置づけを海外に認知させるための対策を協議
- ③文部科学省「高等教育機関に進学・在籍する外国人留学生日本語教育に関する検討会議」報告への対応
- ④国内外の高等教育機関との連携事業の推進
 - －他の日本語教育機関の団体との協議
 - －高等教育機関で連携して日本留学の魅力を海外にアピール
 - －大学との連携
- ⑤新規会員校の獲得

教育研究委員会：

- ①第26回全国専門学校日本語学習外国人留学生日本語弁論大会の開催（大阪）
- ②会員校の教育交流、教員研修の推進

学生対策委員会：

- ①国内外の高等教育機関との連携事業の推進
- ②外国人留学生の就労支援や受け入れについて専門学校が果たす役割の研究事業の推進
- ③ホームページの充実（多言語化）
 - －2言語追加
- ④パンフレットの新規作成
- ⑤日本留学フェアの参加（資料参加）
 - －東専各協会主催のフェア（ベトナム・中国・台湾・韓国）
 - －JASSO主催のフェア（タイ・インドネシア）

国際交流委員会

- ①国際交流セミナーの開催（年2回 各総会終了後）

〔第2号議案 2013年度予算〕

事務局より予算説明を行い、教育研究費・国際交流費の減額については予算を越える場合は補正予算を組むこととし、原案の通り承認された。

〔第3号議案 2013・2014年度役員〕

神田尚人理事（2011・2012年度）が大阪 YMCA 国際専門学校校長を退任されるため、理事・学生対策委員長を辞任。後任として佐藤裕幸校長を推薦し、全会一致で承認された。
橋本榮一理事（2011・2012年度）が東北外語観光専門学校校長を退任されるため理事を辞任。同じ東北地区の盛岡情報ビジネス専門学校の龍澤正美理事長に就任を要請することとなった。

【第26回定例総会】

6月24日（月）に学校法人文化学園国際会議室にて、第26回全国専門学校日本語教育協会の定例総会が開催された。出席は委任状を含め22校。議長に深堀副会長を選出、定足数の確認の後、議事録署名人に武田常務理事・長谷川常務理事が選出された。新入会員校3校の紹介

があり、審議に入った。

〔第1号議案 2012年度事業報告〕

総務委員会・教育研究委員会・学生対策委員会・国際交流委員会の各委員長または事務局より事業報告を行い、全員異議なくこれを承認。

〔第2号議案 2012年度決算報告および監査報告〕

事務局より決算報告を行い、松井監事より適正との監査報告が行われた。

〔第3号議案 2013・2014年度役員について〕

大沼聡理事が文化外国語専門学校校長を退任されたため、後任の古屋和雄校長が理事・教育研究委員会副委員長を継続することが全会一致で承認された。

〔第4号議案 法人での入会について〕

会則は変更せず、学校単位での入会申し込みのみ受け付け、会費を2校目以降は半額の30,000円とすることで全員異議なく承認。

〔報告 退会校・新入会員校について〕

退会校：吉田学園情報ビジネス専門学校日本語科、清風情報工科学院日本語科

新入会員校：宮崎情報ビジネス専門学校、専修学校久留米ゼミナール、

専門学校麻生工科自動車大学校